

# 衆院選決戦勝利へ!

2014年11月30日  
No.252

Tel 03-3651-4861  
mail\_cn001@zengakuren.jp  
http://www.zengakuren.jp/

全学連(斎藤郁真委員長) 書記局通信

## 東北大学学生自治会執行部選挙が終了! 「さわだ統一候補」を394票で信任!

11月25~28日に行われた東北大学学生自治会執行部選挙で、全学連副委員長・澤田光司君(工学部2年)を先頭とする3人の統一候補が、総投票数725票のうち394票の信任票を得て、晴れて新執行部として信任されました!

私たちは今回の選挙を、“京大ポポロ事件”によって生み出された学生運動高揚の機運を全国大学に波及させるための



作部・京大同学会書記長/澤田新委員長/川戸新副委員長



クラスで真剣に訴える澤田君!

A B棟間で訴える澤田君!

### <開票結果>

総投票数	725票
信任	394票
不信任	182票
白票	117票
無効	32票

### ~具体的な選挙ボランティア活動への協力をお願い~

- ① 公示後の連日(12/2~14)の街頭・駅頭宣伝に参加してください。  
※宣伝場所は、「鈴木たつおとともに歩む会」HPか公式ツイッター(@suzutatsu\_ikiru)で確認してください。
- ② 選挙戦を闘う「決戦カンパ」を集中してください。  
※振込先は郵便振替「00190-0-766112 全日本学生自治会総連合」で、「衆院選カンパ」と明記してお願いします。
- ③ 杉並区(東京8区)在住の友人・知人を選対本部へ紹介してください。
- ④ 各団体・サークルで「鈴木たつお応援」決議をあげて公表してください。
- ⑤ 「鈴木たつお支持」を訴えるビラ・資料をキャンパスで配布してください。
- ⑥ 「12月2日公示日」の選挙掲示板へのポスター貼りを担ってください。
- ⑦ その他、少しでも手伝える方は、全学連書記局までご一報ください。

突破口と位置づけて闘いましたが、全国大学の仲間の応援も得て、東北大生の団結を強固にうち固めることができました。

澤田統一候補は「安倍政治にトドメを！ 大学の戦争協力阻止！ 京大生のように闘う団結をつくろう！」をスローガンに掲げて立候補しました。「11・21衆院解散—総選挙情勢をいかに捉えるか」ということを軸に、時代認識を真っ向から全学生に提起し、大学と社会を変えるための路線は「京大生のように学生自治会のもとに団結して闘うことにある」と訴えました。

今年は例年よりも一日ごとの投票数が多かったのですが、それは多くの東北大生が選挙活動を主体的に担ったことよって実現されました。この秋初めて私たちと話した学生や、これまで付かず離れずの関係で学生自治会運動と関わっていた学生が、今回の選挙を通して他の学生に学生自治会運動への参加を呼びかける行動に一步踏み出しました！

それと一体で多くの学生から、「学生自治会というものをどう捉えたらいいのか？」「安倍に反対なのは分かるが、その後どうしたいと考えているのか？」と問いかけがなされました。

またサークルからは、東北大当局への不満が次々寄せられました。この間、東北大当局はサークル棟への暖房を例年通りに導入しないという権利破壊に踏み込んできましたが、さらに大規模改修を計画していることが選挙期間中に明らかとなりました。しかも、こうしたことが学生に説明もされないまま進められているのです。サークル棟をまわると「学生をなめきっている」「サークル仮棟を更地にするために外堀を埋めてきているようにしか思えない」などと、普段私たちが口にしてきたようなことが、学生の口から次々と語られました。

さらに、今夏今秋の大焦点となった明善寮生との結合も生み出されました。話になった元明善寮生は「退寮決定に対して学生自治会がビラを出していて、それからビラをよく読むようになった」「具体的な政治問題というよりも活動をしている人たちに興味を持っている。色々な問題についてしっかりと考えて行動していることがスゴイと思う」と語ってくれました。

総じて、これまでの私たちの活動が間違いなく学生の思いと結合していることを東北大生が確信させてくれる選挙闘争であったと言えます。この勝利を引っ提げ、私たちも全国の仲間とともに衆院選決戦勝利のために、東京8区・鈴木たつおさんのもとにただちに駆けつけます！（東北大学・M）

## 11/27 京大キャンパスで昼集会！

11月27日、京大同学会中央執行委員会は、くすのき前で「団結御礼☆11・27昼休み集会」を開催し、政治弾圧をうちやぶっ

た2学生が元気に登場しました！ 圧倒的な注目と激励、「100人も機動隊を寮に突入させるなど許せない」と警察権力・安倍政治への怒りが続々と寄せられました。台湾の観光客の女性は、学生が「安倍打倒！」を掲げたデモに立ち上がっていることに感激し、マイクで訴える学生と記念撮影。通りかかった学生は足を止めて発言を聞き、ビラに目を通していました。

基調提起で作部羊平書記長が「破綻した安倍政権に代わり、学生・労働者こそ社会の主人公になろう！」と熱烈に訴え、熊野寮自治会執行部のメンバーが声明文を読み上げました。集会終了後には、同学会中央執行委員会から山極寿一総長に、①11月4日の公安摘発事件について、当日の経緯と京大当局としての見解を全学に明らかにすること、②11月2日の京大生逮捕から13日の熊野寮家宅捜索という一連の事件について、



作部羊平書記長！

京大当局としての見解と立場を全学に明らかにすること、を求める抗議文の提出行動を行いました。

この間、キャンパス・寮で3学生奪還の勝利に圧倒的な注目が集まり、ビラが画歴史的な規模で読まれています。今回の大勝利を出発点に、来週から安倍・自民党打倒の衆院選決戦に駆けつけます！（京都大学・A）



11月21日に奪還された京大2学友も元気に登場！



### 【当面する行動方針】

#### ●武田雄飛丸君「無期停学処分」撤回裁判・第8回弁論

12月17日(水) 13時10分～ 東京地裁705号法廷にて

#### ●武田雄飛丸君「暴行」でっち上げ裁判・第5回公判

12月9日(火) 13時半～ 東京地裁429号法廷にて

※傍聴券配布のため、13時までに裁判所入口脇に集合してください。

#### ●武田雄飛丸君「暴行」でっち上げ裁判・第6回公判

12月25日(木) 13時半～ 東京地裁429号法廷にて

※傍聴券配布のため、13時までに裁判所入口脇に集合してください。

